

令和6（2024）年度 一般社団法人三重県サッカー協会 活動方針

〔三重 FA 理念〕

私たちは、サッカーを通じて三重県民の豊かなスポーツ文化を創造し、心身の健全な発達と社会の発展に貢献することを目的として活動します。

◎目指す将来像（MFA ビジョン）

1. 適切な組織構築と運営を図り、プレイヤーズファーストの理念に則り、サッカー競技の普及に努め、多くの人々にスポーツをより身近なものとし、県民が幸福になれる環境を作ります。
2. 登録チームのJリーグ・WEリーグ・Fリーグへの参入実現を支援します。
3. 各カテゴリーのクラブ、選手・指導者および審判員が常に日本のトップレベルで活躍できるよう強化に努め、ワールドカップで活躍できる人材の育成を図り、県民に希望・勇気・感動を与えることに努めます。
4. サッカーを通じてフェアプレーとリスペクトの精神を育み、友好の輪を広げ、健全な社会の発展に貢献します。
5. 子ども達の声が生き生きと響き渡る、施設設備の充実を図ります。
6. 各カテゴリーの登録者数の増加に努めます。

◎重点目標と具体的方策

- 1-(1) ガバナンスの徹底とコンプライアンスの強化を図り、社会情勢や課題に即応した組織確立・運営を目指します。
 - ① 理事会開催回数と会議時間の増加（十分な討議の間確保）
 - ② 正副会長会議の開催と重要課題対応
 - ③ コンプライアンス対応 WG による研修会の企画・運営（年間1回以上）
 - ④ JFA 会計ガバナンス研修会への参加と活用
- 1-(2) 各種委員会・加盟団体との連携を密にし、横断的に課題を共有しながら組織の健全な発展を目指します。
 - ① 理事会と支部長・委員長会議との合同会議・研修会開催
 - ② 種別・専門別委員長への中間ヒアリングの実施
 - ③ 全支部での地区協会訪問会議の実施
 - ④ 各種委員会・加盟団体への適切な監督と、指導・助言および処分の実施
 - ⑤ 委員会担当理事の設定については見直しを図る
- 1-(3) ビジョンを明確にし、事業の必要性と効果・効率を鑑みた計画・予算を策定し、積極的な活動の展開とチェック機能による適正かつ弾力的な予算執行を促します。
 - ① 種別・専門別委員長への予算計画ヒアリングの実施
 - ② JFA 会計セルフチェックの実施及び会計セルフチェック WG による予算執行状況の検証
- 1-(4) 積極的に予算拡充を図ります。
 - ① FA パートナーや協賛社、賛助会員の拡充と新規開拓
 - ② 自主的・自発的な取組の実施による JFA 一括補助金および企画提案事業の獲得
- 2-(1) 国内トップリーグ（Jリーグ・WEリーグ・Fリーグ）参入希望クラブを支援します。
 - ① 所属リーグ戦での運営協力
 - ② 観客数増の取り組みへの協力
- 3-(1) 各カテゴリーの選手・指導者および審判員等が常に日本のトップレベルで活躍できるよう育成・強化プログラムを継続し、ワールドカップで活躍できる人材を育成します。
 - ① プレイヤーズファーストの理念と選手の発達段階に応じた競技会の開催
 - ② 競技会運営時における事業運営委員会と種別委員会との協力体制の構築
 - ③ トレセン制度を核とし、各種の育成・養成事業による選手・指導者・審判員の強化
 - ④ 支部・地区協会との積極的な情報共有と連携
 - ⑤ 女性スタッフ（指導者・審判員・役員）の積極的登用

- 4-(1) サッカー関係者およびその家族の健康・生命の安全を最優先とし、暴力・暴言を許さず、サッカーファミリー全体が安心・安全に活動できる環境を提供します。
- ① 熱中症対策及び落雷事故防止対策の徹底
 - ② 規律フェアプレー委員会との連携（啓発・予防対策と事象への厳正な対応）
 - ③ Web ページへの決意文（倫理規範等）の掲載
- 4-(2) スポーツインテグリティ（高潔さ）の保護・強化を図ります。
- ① 定款・倫理規範・各種規程・規則等の整備
 - ② 公式競技会要項の事前確認（内容・決定プロセス）
 - ③ ルール・規則の理解と遵守精神の向上および司法制度に係る研修会実施
 - ④ JFA 公認 MC^{*1}と WOG^{*2}の認定者増加（MFA 独自認定講習の実施と内容の充実）
 - ⑤ 公式競技会での MC・MWO^{*3}派遣と全登録クラブでの CWO^{*4}配置
- 5-(1) 2035 年国スポ大会に向けてスポーツ施設の整備に積極的に取り組みます。
- ① 三重フットボールセンター建設を含めたスポーツ施設の拡充
 - ② サッカースタジアム建設の推進
- 6-(1) 登録者数の拡大に向け、社会の状況・ニーズを把握し、積極的に施策を講じ展開します。
- ① JFA 登録者増加の取り組み（1～4 種・女子・指導者・CWO）
 - ・ 登録料の見直しとインセンティブ（メリット）の検討
 - ・ 活動できる場（クラブ、大会・フェスティバル）の保障と拡充
 - ・ チーム指導者および CWO の JFA チーム登録（Kick Off 登録）の推進
 - ・ JFA・ID 取得者の増加（3・4 種）
 - ② グラスルーツの推進
 - ・ ウォーキングフットボールの推進（シニア層・インクルーシブ事業として実施）
 - ・ 女子サッカー普及プログラムの効果検証と JFA プログラムとの連携（女子層）
 - ・ キッズプログラム継続・拡充と JFA プログラムとの連携（キッズ層）
 - ③ アソシエイトメンバーの獲得
 - ・ ハンディキャップサッカー連盟との連携
 - ・ JFA・ID 取得促進
グラスルーツ推進／チーム指導者・CWO の JFA チーム登録（Kick Off 登録）
 - ④ Web ページ管理 WG の設置とシステムの積極的活用
 - ・ 各種委員会への担当者講習会の実施と更新サポート
 - ・ 情報の透明性を担保・説明責任の完遂・タイムリーで有用な情報発信
 - ・ 賛助会員、パートナーの獲得・拡大
 - ・ JFA・ID と連携したメンバーシップ登録制の導入
選手指導情報／イベント事前告知／県内大会動画配信
 - ⑤ 状況に応じた適切な情報メディアの選択
 - ・ インターネット・ペーパーメディアでの発信…Web・SNS・MFA ニュース等
 - ・ JFA パスポートアプリの積極的活用
- 6-(2) 中学校部活動の地域移行に対して、子ども達および指導者の活動の場が失われないように関係者と連携し、課題解決のサポートに取り組みます。
- ① 他都道府県の参考事例を収集・公開（JFA 部活動地域移行カンファレンス等）
 - ② 対策会議の実施および指導者データベースの開発 ※国・県の方向性を確認後実施

MC（マッチコミッショナー）	…公式試合での試合会場に於ける全事象を監督し、主催者への報告と運営改善のアドバイスを行う役割を担う
WO（ウエルフェアオフィサー）	…サッカーファミリーの安心・安全を守り、より快適なサッカー環境を構築する役割を担う。 <ul style="list-style-type: none"> ・ WOG…都道府県の WO 活動推進者、JFA 暴力・暴言窓口対応 CWO 認定講習会 ・ CWO…クラブでの WO 活動実践者（啓発・観察・指導助言） ・ MWO…競技会（マッチ）での WO 活動実践者（観察・助言）